



学校通信 令和7年4月18日 NO.1  
東広島市立豊栄中学校

〒739-2317 東広島市豊栄町鍛冶屋341-1  
Tel 082-432-2351  
http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/toyosaka-chu/



## 令和7年度のスタート 入学・進級おめでとうございます。

令和7年度がスタートしました。4月8日(火)の始業式では、生徒の皆さん元気な姿を見ることができてとてもうれしい1日となりました。生徒の皆さん、保護者の皆様、入学・進級おめでとうございます。

### 就任式・始業式

始業式で、校長先生は、学校生活で大切にしてほしいことを二つ話されました。



### ○「挑戦」

挑戦とは夢や高い志をもち、自分の夢の実現を目指して努力する事です。そのためには、強い意志と自分を甘やかさない覚悟が必要です。どのように素晴らしい才能の持ち主でも、地道な努力がなければ夢に近付けません。

「挑戦」することで自分を肯定的に捉え、自信をもつことができるようになります。また、自分の価値観が広がり、経験を通じて技能を向上させることもできます。しかし、挑戦しなければ新たな気付きを得られず、何の変化も起こりません。そのために、も今年の目標を明確に掲げ、計画を立ててください。

### ○「あたりまえの事を確実にする」

例えば、挨拶や礼、正しい言葉遣い、整った服装、時間厳守といった事は、学校だけでなく家庭においても社会に出ても必要な、あたりまえのマナーです。

また、相手の気持ちを大切にする、他人の権利を尊重するという事は、人間としてあたりまえの事です。心を込めた掃除、身の周りの整理整頓といった事は、集団生活をしていくうえで、あたりまえの事であり、このようなあたりまえの事が確実にできていることが必要です。一部の生徒だけではなく、豊栄中学校に集う全員ができることが必要です。

笑顔での清々しい挨拶、掃除が行き届き、整った教室、いじめのない思いやりのある集団は、学習意欲の源です。あたりまえの事があたりまえにできるように自分を甘やかさず、すべての場面

で徹底してください。あたりまえの事の積み重ねが「挑戦」であり、夢の実現につながります。

### ○豊栄中学校の生徒として

一年間を実りあるものにするために、お互いの考え方や意見を伝え合い、支え合い、学び合って、お互いの「よさ」を見付け合いましょう。そうした時、大きく成長することができます。皆さんの成長を楽しみにしています。

### 第79回入学式

4月9日(水)豊栄中学校第79回入学式を挙行し、15名が入学しました。来賓の方々にも御臨席いただき、新入生の新たな中学校生活の門出を祝福しました。

### ○来賓祝詞 PTA会長

PTA会長有原様は、次の言葉を贈ってくださいました。「(略)皆さん、今から始まる三年間をしっかりと楽しんでください。勉強が嫌になったり、いろいろな決まり事に縛られたりすることもあるかもしれません。でも、それらは必ずやってください。将来の人生の幅を広げる為に勉強は必要です。そして、自分を取り巻く環境のルールを守る事、それは私たち大人もやっていることです。

それなら、どのように、何を楽しめばいいの?と思うかもしれません。楽しい事とは、必ず人が関わっていると私は思います。同級生や先輩に後輩、そして先生方と三年間でたくさん話してください。そして助け、助けられながらいろいろな事に取り組み、かけがいの無いものを作っていくもらいたいです。不貞腐れた表情や態度は、相手に伝わり、それが自分に返ってきます。笑顔で話し、大きな声で挨拶をすれば、同じように笑顔と大きな声が返ってきます。人にやさしく出来れば、優しさが返ってきます。

そして色々な人と触れ合う事で考え方の縦の幅が広がり、卒業する頃には進路の幅も広がり、自分のやりたいことが見えてくる事と思います。みなさんの成長を応援しています。(略)

### ○学校長式辞

学校長式辞では、中学校生活をスタートさせるにあたり、希望する三つのことを挙げられました。

### ・「志・目標を立てる」

「人は誰しも、社会で果たすべき使命、役割がある」と言われています。今の皆さんは、何にでもなる可能性をもっています。これを具現化するためには、自分の進むべき道を見出していくことが大きな課題となります。

皆さんは、これから様々な場面で目標を立てる機会があります。その時、なぜその目標を立てるのか、その実現に向けて何をしなければならないのか、また、目標の実現に向かって自分自身をどのように高めていかなければならないのかということを考え

ください。そして、その考えにしたがって行動することが大切です。ぜひ、志・目標を立て、その実現に向かって行動する人間をめざしてください。

### ・「物事を前向きに捉え、行動する」

授業も部活動も、楽しいことばかりではありません。毎日の授業に集中し、家庭学習をやり遂げること、部活動に参加し、基本練習を繰り返すことが大切です。こう考えると、楽しいことや楽なことの方が少ないかもしれません。

しかし、難しい勉強や辛い練習も自分を成長させてくれるチャンスだと前向きに捉え、取り組んでいくことが大切です。自分を甘やかさず、常に厳しく、努力を続けることが自分を成長させてくれるのであります。自分を鍛えることを通して、学ぶことの厳しさを感じ、学ぶ喜びを味わってください。

### ・「支え合い、粘り強くやりきる」

学校が学校である価値は、自分一人で学ぶのではなく、同級生と共に学び、先輩に学べる事だと思います。中学校生活の中で辛いことや悲しい事があった時に皆さんを支え、共に悩み、考えてくれるのが友人であり、先輩や先生方です。そして、友人を支えることができるのも、同級生である皆さんです。苦しいときに支え合えた関係こそが、生涯の友人をつくることになると思います。人とのつながりを大切にし、支え合い、生涯の友人を見付けてください。



### 新任教職員ようしくお願いします。

校長	加藤 真悟（再任用）
教諭	藤堂 みどり（国語科）
養護教諭	大下 夕依
講師	山根 雅友美（美術科）
心のサポート	井口 悅子
コミュニティスクール推進員	東田 宏昭
スクールカウンセラー	海塚 敏郎

### 体罰・セクハラ相談窓口

体罰セクハラ相談窓口 【082-432-2351】				
	担当者	来校曜日	時 間	相談場所
心のサポート	井口 悅子	火・水曜日	8:25~12:25	相談室
スクールカウンセラー	海塚 敏郎	調整中	10:00~16:15	相談室
体罰、セクハラ相談窓口	教頭 別本 英博 生徒指導主事 守岡新太郎 養護教諭 大下 夕依	生徒に対する体罰、セクシュアル・ハラスメントの早期発見と被害の拡大を防ぐことを目的としています。何かありましたら、遠慮なくご相談ください。		